

【学校教育目標】 豊かな心を持ち、夢の実現に向かって自律的に活動する久里の子の育成

～ 元気・笑顔・思いやりがあふれる学校 ～



久里の子

唐津市立久里小学校 学校だより

R 7 年 7 月 1 5 日号

文責： 渡辺 謙 学校HP →



学校をきれいにしたい 3

先週から個人懇談週間となり、子供たちは4時間授業で下校しています。放課後の時間が長くなることで、交通事故や水の事故等が起きないかを心配し、学校全体でそして各クラスで指導をしていました。

もう一つ心配していたのが、学校に遊びに来る子供たちが、お菓子やジュースを持ち込んで、ゴミを散らかしていかないかということでした。残念ながら、その不安は的中し、先週水曜日のグラウンドは、たくさんのごみで散らかった状態でした。遊びに来ていたであろう子供たちに声をかけ、自分が捨てていったゴミは、持ち帰らせましたが、それでも引き取り手のないお菓子やジュースのペットボトルがかなり残ったままで、再度放送で注意を呼び掛けたところでした。そんな中、3年2組さんが、日記に「ゴミを拾う人と捨てる人のちがいがいい」ということで作文を書いてくれていました。3年生なりに深く考えられていましたので、数名の子供たちの文章を紹介したいと思います。

ゴミを捨てる人と拾う人のちがいがいいについて考えました。

捨てる人の気持ち・・・だれかがひろってくれるからいいや。捨ててもばれない。家に帰って捨てるのがめんどくさい。

拾う人の気持ち・・・家に帰って捨ててほしいな。学校をみんなできれいにしたい。きれいにしたい。

小さな行動でも大きなちがいがああることを知ったし、捨てる人の気持ちを考えていったので、これからは、ゴミを捨てる人をへらし、拾う人をふやして久里小学校をきれいな、学校を作っていきたいと思うし、なぜ今までゴミを捨てる人がいるのかを考えてみたら、さいしょのように、いいや、いいや、めんどくさいの人は、あまりゴミをすてないようにいしきしてほしいなと思いました。【Aさん】

ゴミを捨てる人とゴミを拾う人のちがいがいいについて考えました。ゴミを拾う人は、自分の事だけでなく他の人のことも考えてくれて、心がやさしい人じゃないかなと思います。でも、ゴミを捨てる人は、だれかがゴミを拾ってくれるからいいやとか、どうせ捨ててもばれないやとか、いちいち家に帰ってまでゴミ箱にゴミを捨てるのがめんどくさいからいいやとか、ポケットがなくてしょうがないからいいやとゴミを捨てる人は、そういう気持ちでゴミを捨てていて、心の中が自分のことしか考えず、自分がよければすべてよしとか、あいてのこともいっさい考えない人なんじゃないかなと、わたしは思います。【Bさん】

ゴミを捨てる人とゴミを拾う人のちがいがいいについて考えました。わたしは、ゴミを拾う人がたくさんふえたらいいなと思っていますし、もうちょっと広げたいなと思っています。なぜかという、ゴミを捨てられたら、わたしだったら悲しくなる気持ちになるからです。【Cさん】

じぶんは、かわって、ゴミをすてないようにぜったいおぼえて、捨てる人がいたら注意して、朝、登校中にゴミをぜったい見つけてきます。2こあったらもってきて、それを〇〇にあげます。【Dさん】

ゴミを捨てる人とゴミを拾う人のちがいがいいについて考えました。ぼくは、月曜日にマンデーグループとかしているけど、ちかごろ、ゴミがいっぱいあってこまっています。なので、ウェンズデーグループとフライデーグループをふやして、もっとそういう人をふやせばいいと思っています。なので、他のグループがふえるまで、マンデーグループが頑張って学校の周りを掃除しようと思います。【Eさん】

ゴミを捨てる人とゴミを拾う人のちがいがいいについて。ゴミを捨てる人は、だれかが拾うからいいやと思って捨てること、ゴミを拾う人は心が優しくて親切な人のことだと思ったし、親切な人はみんなを笑顔にして学校をきれいにしていると思いました。私はゴミを捨てたら、ゴミ箱に捨てようと思いました。ゴミを捨てたまんだと学校がきたなくなるなあと思いました。【Fさん】